

キャリア・アドバイザーは、キャリアカウンセリング以外でも企業におけるさまざまな場面で人事やマネージャーの右腕となって、個人と組織の“元気”につなげる支援を行います。

ライン相互支援型

- メンタリングプログラムの事務局的功能
→メンター／メンティのマッチング
→メンター教育と支援
- 目標管理のカウンターパートナー
→上長面談後のカウンセリング
→中長期的なジョブデザインの支援

人事⇄ライン支援型

- 異動、昇格時などのキャリア面談
- 労働環境の変化(出向、客先常駐など)によりマネジメントが手薄になった社員のサポート
→メンタリング・コーチング
- 新入社員研修
→社会人基礎力、「働く」意義(モラル教育)

- 集合研修(ライフキャリア別)
- 社内コミュニティの形成／場作り(オフサイトミーティング)
- 過労働など職場のワークロードの実態把握と必要なアクション
- メンタル不調やその予兆者の発見と専門家へのリファー
- 組織のモチベーションとコミットメントの実態把握
(組織活性度調査や従業員満足度)と、そのフィードバックと支援
- ワークライフバランスの支援

- キャリア自律研修の企画、及び講師
→研修後フォローとしての面談実施
- 中高年社員の再教育やキャリア支援、人材活用の推進

- 中途採用や異動人材のサポートと組織定着
- 社内人材マーケットの戦略的活用支援
→自己申告制度
→社内公募・FA制度のフォロー
- 退職者サポート

教育支援型

構造改革支援型